

# 令和6年度 学校評価 (総合)

項目	番号	＜評価内容＞ 4…十分評価できる 2…やや不十分である	3…評価できる 1…不十分である	評価	御意見等
学習及び全般	1	心身ともに元気に楽しく登校している。		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「心身ともに元気に楽しく登校している」の項目で、保護者と教員の回答に対し、児童の回答が3以下の数が多い(10%)のが気になる。</li> <li>○ 元気に楽しく登校し、学年に高じた学力を身につけているという回答が多く、職員の方々の努力があるからではないか。</li> <li>○ 発言する機会も多く設けられ、自信を付けている児童が多くいることをうれしく思う。</li> <li>● 5分間でも読書の時間を作ると良い。</li> </ul>
	2	学年に応じた学力を身に付けている。			
	3	家庭学習の習慣が身に付いている。			
	4	積極的に自分の考えや気持ちを表現している。			
	5	学校や家庭で進んで読書に取り組んでいる。(教師は、積極的に読書の啓発している。)			
生活「自立」の具現化	6	時と場に応じたあいさつの習慣が身に付いている。		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あいさつはできているように感じる。</li> <li>● 家庭でのスマホ・ゲームの約束については不十分という意見が多い。</li> <li>● 学校では整理できていても、家ではできないことが多いのではないかと。(家庭も含めて)</li> <li>● 今は小学生でもスマホをもつ児童が増えているように感じるが、持たされない児童との心の格差が心配される。</li> <li>● 少年団への加入についても、学校側からアプローチしていただけると助かる。</li> <li>● メディアコントロールが難しいと感じる。各家庭でルール設定されていても、それを破り長時間する子も多いのではないかと。児童は「守っている」と回答しているが、保護者は「守れていない」との回答が多い。</li> <li>○ 外で遊んでいる事が多く、苦手なものも食べようとする姿勢が見られ、今後にも期待する。</li> <li>● お手伝いとかをやりながら、身の回りの整理等をするようにするとよい。</li> </ul>
	7	身の回りの整理整頓ができている。			
	8	手洗いやうがいをしっかりしている。			
	9	テレビやスマホ、ゲームの時間をしっかり守れている。			
	10	早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身に付いている。			
	11	歯磨きの習慣が身に付いている。			
	12	進んで運動したり、晴れた日は外で遊んだりしている。			
	13	苦手なものも少しずつ食べようとしている。			
	14	廊下歩行や交通ルールをはじめ、日常生活の中で安全に気を付けている。			
「具現化」の感謝	15	家族や友達に「ありがとう」としっかり言えている。		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童・保護者・教職員、三者ともに、「感謝の心や行動が見られる」との回答で素晴らしいと思う。</li> </ul>
	16	思いやりのある行動がとれている。			
「具現化」の貢献	17	掃除をがんばったり、進んで家族のお手伝いをしたりしている。		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 進んでしているかで保護者の評価が低くなっているのが今の時代なのか。</li> <li>○ 児童・保護者・教職員、三者ともに良い回答で、今後もいろいろな活動に参加し、頑張ってもらいたい。</li> <li>● 奉仕活動等をアピールするのも良い。</li> </ul>
	18	学校や地域の奉仕活動等に進んで参加している。			
指導に関すること	19	先生は、分かりやすく楽しい授業をしている。		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の評価が高いのが素晴らしい。</li> <li>○ 児童も保護者も教師の指導に一定の評価をされていて、妻南小学校の教育の素晴らしさ、教師の努力のたまものに頭が下がる。心身ともに健康で精進されることを望む。</li> </ul>
	20	先生は、子どもによく声をかけ、話を聞いている。			
	21	先生は、子どもががんばったときには、よくほめている。			
	22	先生は、子どもが悪いことをしたときには、適切にしかっている。			
	23	先生は、丁寧な言葉遣いで指導をしている。			
	24	先生は、子どもや保護者が相談したことに丁寧に対応している。			
教員の業務	25	ICTを活用した授業づくりに積極的に取り組んでいる。			
	26	校内支援システムの活用や時間外勤務、休日勤務の縮減を意識して業務に取り組んでいる。			